

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

実施月:令和6年2~3月

ひかり8(11) にじ7(9) そら21(32)

事業所名:児童発達支援センターマイム

保護者等数(児童数)52 回収数36 割合 69 %

公表:令和6年5月20日

	チェック項目	ご意見				ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	3	0	0	・午睡していないお子さんが、午後に他の部屋で個別の活動ができて良かった。 ・現在、当センターでは1人あたり約3~6㎡と基準を満たしており、廊下やホール、遊戯室などで実施するなどの配慮をしています。 ・令和5年度から、プレイルームや支援の部屋を増やす改善を実施しました。 限られたスペースですが、有効に活用していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	28	3	0	5	・とても手厚いと思う。 ・職員も増えて外部専門家の方も来て、相談に乗っていただき良い。 ・詳細がわからない。 ・STの復活を望む。 ・STがいてほしい。 ・当センターでは園児2名に1名以上の職員配置をし、セラピストと保育士が専門的な支援を連携しています。 ・配置基準は満たしている上、加配人員での配置をしています。 ・次年度(令和6年度)からSTも配置するなど、より専門的支援の充実を図って行きます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	34	1	0	1	・お子さん一人一人の安心・安全を最大限に重視して、お子さんの成長を支援する環境の改善を図っていきます。部屋の衛生についても十分、配慮して行きます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	35	1	0	0	・砂遊び等で子どもが砂をそのまま部屋に運んでいる時がある。散歩後は玄関で靴を脱いだ方がよい。 ・施設が新しくきれいに保たれている。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	33	2	0	1	・家でも気付けない子どもの表情や変化に気付いてくれ、計画についてとても寄り添った内容であった。 ・計画書作成時には福祉サービス相談員等第三者も参加しており、様々な意見を考慮して作成し、保護者の意見もしっかり聞いてもらっている。問題点の認識も共有している。 ・児童発達支援ガイドラインに沿って、個々のニーズに合わせた支援となるように、多職種の職員と話し合い、具体的に提示できるようにしていきます。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、	30	2	0	4	・ガイドラインがよく認識できていない。 ・今年度、昨年度に引き続いて就学支援や保護者支援の研修会に加え、外部専門家による保護者個別相談も試行的に実施しました。また、地域支援は併行利用するお子さんの保育園・幼稚園等とは連携をとり、必要に応じて保育所等に訪問する、保育所等訪問支援の実施しました。今後は更に、「家族支援」「地域支援」の推進を図り、より良い支援の向上を図っていきます。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	31	4	0	1	・児童発達支援計画に則り、お子さん一人一人のニーズに応じた支援を実施しています。 ・個別支援計画を基本に、障害のあるお子さんの成長やニーズに応じて、お子さん一人一人と能力と可能性を伸ばすことができるように、常に、支援プログラムの改善と工夫していきます。また、外部専門家の活用もしながら、より専門的な支援の充実を図って行きます。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	28	6	0	2	・今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策で、近隣の保育園等との交流は実施できませんでした。同じ建物内のエメット保育園とは、感染予防対策を十分にとりながら、各クラスと誕生日会、朝の体操(くるくるタイム)、クリスマス会等を合同で実施しました。今後、さらに日常支援にも交流する機会を増やしインクルーシブな支援を進めます。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	14	10	6	6	・様々なお子さんがいる環境で、多様な刺激をもらえていると思う。 ・もっと増やしてほしい。 ・1年間に1,2回設定されてもよい。
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	5	0	0	・契約時に運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を説明しています。 次年度、診療報酬改定に関連して、再度契約者の方々には丁寧に説明を
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	29	2	0	5	児童発達支援ガイドラインに示されている児童発達支援の提供すべき支援やのねらい及び支援内容と、児童発達支援計画について支援内容の説明をしています。今後、個別支援計画に基づいた5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の支援プログラムなどを丁寧に説明していきます。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	36	10	1	9	・就学以外の学ぶ機会がほしい。 ・勉強会はある。 ・何がそれに当たるかわからない。 ・今年度、家族支援の講座3回実施しました。また、今年度、初めて外部専門家による個別相談も実施して、子育てや就学について支援を実施しました。今後、対面の保護者会や研修会等、家族支援プログラムを定期的に実施し、センターとして保護者支援や地域支援の充実を図って行きます。 ・年間計画で予定されている面談の他、随時おたより帳や生活記録表で
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	33	2	0	1	・細かい所まで観察してくれており、いろいろと助言等をいただき、助かった。 ・送迎時に、いつも細かく伝えていただき嬉しく思っている。 ・帰りの時間の際に、報告が丁寧にされているので、一日の様子がよくわかる。 ・各職員間での情報共有は行われています。今後、さらにお子さん一人一人の情報から客観的なアセスメントによる中心的な課題を明確にして、チームとして支援を進めます。 ・これからも、お子さまの小さな変化や成長を見逃すことなく、ご家庭での様子や当センターの様子を共有し、専門的な視点も踏まえながら、将来を見据えたより良い支援につなげてまいります。 ・個別面談やモニタリング以外にも、随時、面談を実施いたします。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	7	1	0	・いつも相談に乗ってくれたり、助言をいただいているので満足している。 ・モニタリング時しか機会がない。 ・食事のアドバイス等、調理師や摂食指導の先生から何度も面談を設定して助言をいただいた。 ・家族からの相談に対する適切な助言や家庭の子育て等「家族支援」について、随時行ってきました。今後、保護者面談についてさらに充実を図り、計画的に進めていきます。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	10	0	4	・対面の保護者会ができて嬉しかった。 ・保護者会などが少ないと思った。 ・保護者会参加の活動が増えてよかった。もっと父親の参加を増やしてほしい。 ・週1回の通園なので、交流はほとんどない。 ・保護者会などではなく、公園遊びの見学日を設定して、保護者同士が顔合わせする機会がほしい。 ・1年に1回保護者会があったが、年2回保護者会があってもほしい。 ・今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策をしながら、長時間の2クラス及び短時間の1クラスの全てのクラスで対面による保護者会を実施しました。 来年度は、対面による保護者会の複数回数実施するなど検討して行きます。
⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	33	3	0	0	・就学に向けた活動のフォローもしっかりやっていた。 ・相談時には適切な助言をしていただき、助かった。 ・お子さんの状況を保護者の皆様と共有しながら支援につなげていきます。是非、気軽に相談ください。お受けする時間を調整いたします。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	4	0	0	・写真フレームの掲示から活動内容をより深く知ることができた。	・お子さん一人一人に写真カードなどの視覚教材を活用して、情報の伝達を行っています。 ・クラスだより、クラスの掲示、SNSなどを活用して保護者に情報伝達を行っています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	5	0	7	・毎月のおたよりが楽しみです。 ・たよりに先月の様子が掲載されて良かった。 ・子どもの出席確認が大切にされていない。	・今後、おたよりやホームページに加えて、様々なSNSなどを活用しながら、迅速で適切な情報伝達をしていきます。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	33	1	0	2		・今後も写真や動画等、使用する際には事前に確認するなど、個人情報の取り扱いには十分注意します。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	15	3	1	17		・今年度、感染症対策マニュアルは昨年度改定し、再度、読み合わせをしました。 ・避難訓練等については、各クラスで定期的、実施しています。来年度（令和6年度）は、SLPセンターアークとして大規模災害を想定した訓練を全体で計画・実施し、安全・安心を確保できるようにしていきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	2	1	18		・非常災害に関する避難訓練は各クラスで定期的に行っています。今後、大規模地震災害を予想した訓練を、全体で、計画実施します。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	34	2	0	0	・いつも楽しそうに通所している。 ・いろいろな人と関わり、様々な活動ができ、とても楽しめていると思う。 ・毎日「行きたい」と、言っている。 ・お迎えの時、子どもの顔を見ると一日満足して遊べたことが良くわかる。	お子さん一人一人にとって、センターが安心して安全な場所となり、将来を見据えて様々なことにチャレンジできるセンターとなるように努めていきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	34	2	0	0	・無理なお願いにも嫌な顔せず、対応していただき、感謝している。 ・大変、満足している。 ・職員のおかげで安心して、のぶのびと生活できていると思う。 ・他の療育機関の受入れが難しい中で、本当に感謝しているが、クリニックの突然の閉鎖、職員の退職に不安を感じる。	センターがお子さん一人一人の大きく成長できる土台作りになることを願います。今後、児童発達支援センターとしての役割を十分に発揮し、お子さまの「発達支援」、「保護者支援」、「地域支援」の充実を図っていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。